■管理者の方へ　入居者の方に必ず本書をお渡しください。

取付・取扱説明書

NEWSBOX

NPX-1

■入居者の方へ

このたびは＜タジマニュースボックス＞NPX-1型をお買いあげいただきありがとうございました。ご使用の前にこの説明書をお読みいただき＜タジマニュースボックス＞NPX-1型の機能をご理解のうえ、末永くご愛用ください。お読みになったあとは必ず保管してください。なお保証書は集合住宅・テナントビル等共用の場所でお使いの場合、納入現場単位にて管理責任者又は代表者の方へ発行しております。ご入用の際は弊社までお申し付けください。

●安全にお使いいただくために

この使用説明書では、お客さまに特に注意していただきたい事項には、右記のようなマークと見出しをつけています。
この使用説明書の中で、これらのマークと見出しがありましたら、記載内容をお読みのうえ十分注意してください。

⚠注意　取扱いを誤った場合に、軽傷を負うか、または物的損害の可能性のあることを示しています。

ご利用の前に

⚠注意　**安全のため必ず守ってください**

扉にぶら下がらないでください

特に子供の遊びにご注意ください。扉にぶら下がると、扉が変形したり、破損したりすることがあり大変危険です。

定期的に新聞をお取り出しください

新聞がたまると扉が開け放しになり、けがや故障の原因となります。扉が開け放しにならないよう定期的に新聞をお取り出しください。

定期的なお手入れが必要です

⚠注意　**製品の細部までお手入れされる場合は、板金製のため手を切る恐れがありますので、必ずゴム手袋などで手を保護するようにしてください。**

ステンレスは定期的にお手入れをする必要があります。
特に工場地帯で煤や鉄分が付着しやすい場所や、海岸が近く潮風にさらされる場所ではお手入れをおこたるとさびを誘発し、“ もらいさび ”を起こします。
一般の場所であっても常に清浄を保つよう、定期的なお手入れが必要です。
柔らかい布でから拭きしてください。汚れのひどい場合は中性洗剤を含ませた布で拭いた後、水拭きしてください。その後、から拭きして水分を完全に取り除いてください。
ベンジン、シンナー、みがき粉、タワシなどを使って清掃することはお避けください。
変色、キズ、塗装ハクリの原因となります。

■清掃頻度の目安

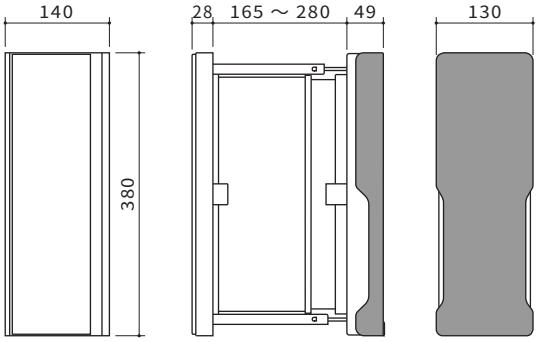
田園地域	都市・工業・海浜地域	
	典　型	高温・高湿度・大気汚染
1～2回/年	3～4回/年	4～5回/年

（ステンレス協会推奨）

田島メタルワーク株式会社

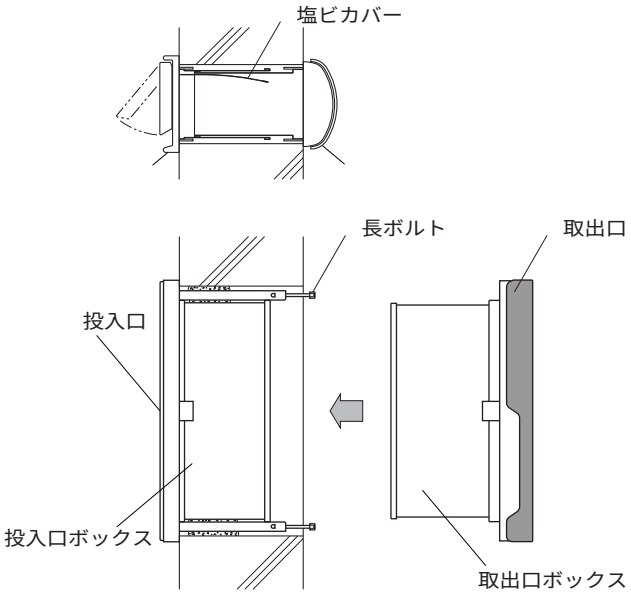
取付方法

●寸法図



投入口側　　**取出口側**

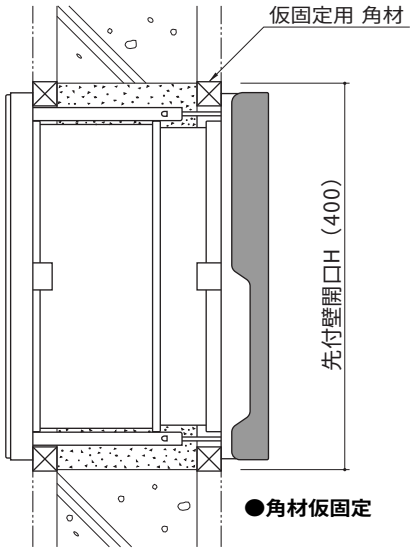
●組付図



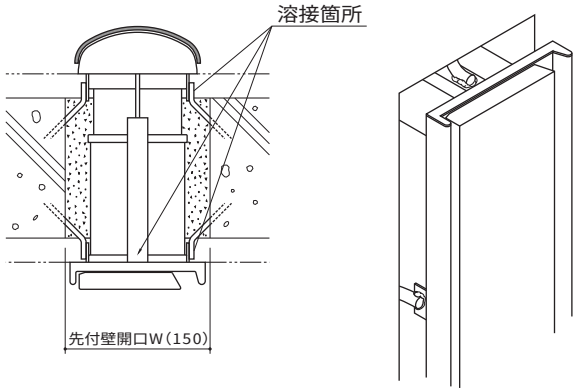
■先付納まり

1）投入口側の左右勝手を決めます。もし勝手が違う場合は投入口側のみ、上下を逆にして組み付け直します。
2）壁の仕上がり寸法より大きめになるように長ボルト　の長さを調節します。
3）投入口ボックスを壁開口部へ差し込みます。
4）取出口ボックスを投入口ボックスの塩ビカバー　が中に入るように通して組付けます。
5）取出口②の上下部分のダルマ穴に長ボルト　の頭部を差し込み、取出口②を組付けます。
6）壁の仕上がり寸法に合う角材を製品の上下にかませて、取出口側より長ボルト　をねじ込んで仮固定します。
7）ゴム部品　を圧入します。
8）塩ビカバー　の裏側にある両面テープ　をはがし、取出口ボックスの内側に貼り付けます。
9）製品と開口部の隙間にモルタルを充填します。固まったら角材を外し、壁面を仕上げます。

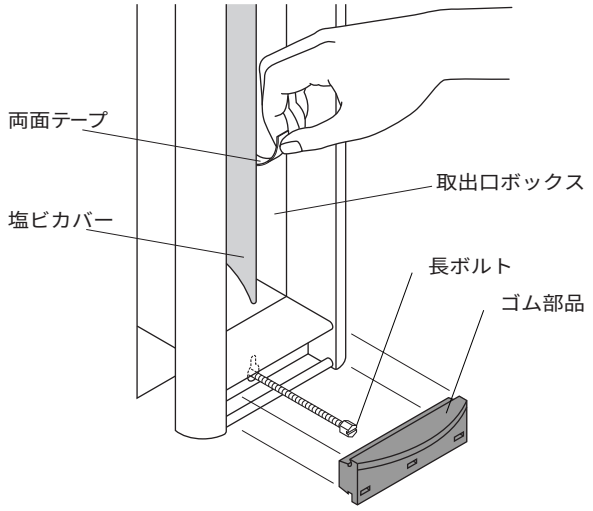
溶接にて取り付ける場合は、左右中央部のスチール板と上下の長ボルト　の受け金具の部分に溶接固定して、上記と同様の手順にて取り付けます。

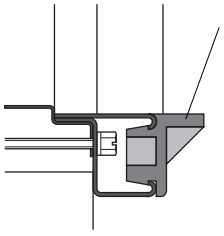


●角材仮固定



●溶接仮固定



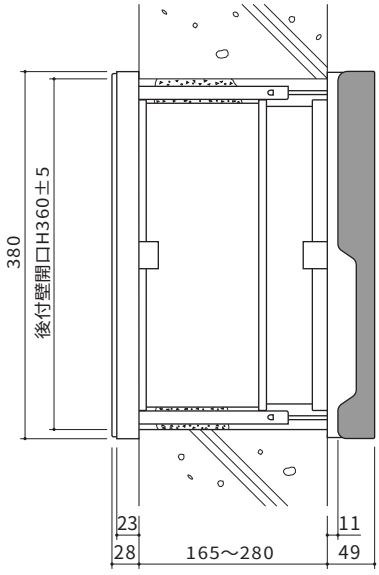


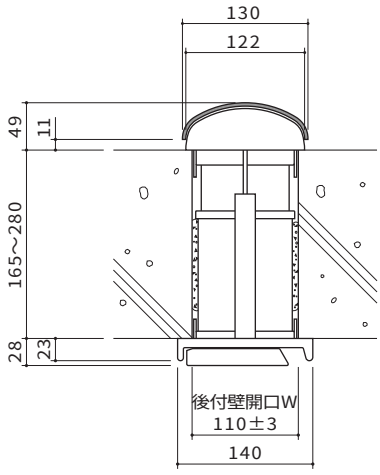
■ 付属品リスト

	長ボルト	2
	ゴム部品	1

■後付納まり

1）壁の仕上がり寸法より30mmほど長めに、長ボルト　の長さを調節します。
2）投入口　の左右勝手と取出口②の上下を確認します。
3）壁開口部の内側にモルタルを回し込みます。
4）投入口ボックスを壁開口部分へ差し込みます。
5）取出口ボックスを投入口ボックスの塩ビカバー　が中に入るように通して組付けます。
6）取出口　の上下部分のダルマ穴に長ボルト　の頭部を差し込み、取出口　を組付けます。
7）取り付け位置を確認しながら長ボルト　を上下共、締め込みます。
8）ゴム部品　を圧入します。
9）塩ビカバー　の裏側にある両面テープ　をはがし、取出口のボックスの内側に貼り付けます。





取付注意事項

※板金属のため保護用手袋を着用して、作業してください。

※取り付け後、内外工事を行う場合は製品に養生を施してください。
工事によるチリ・ホコリなどの汚れを製品に付着したままにすると「もらいさび」をおこす場合があります。

※清浄液が付着しないようにご注意ください。
特にタイルなどの清浄液がかかると「さび」が発生しますので、ご注意ください。

※本体に「ねじれ」が生じると扉の故障の原因となりますので、注意して取り付けてください。

※本書は必ず本体の中に入れておいてください。

製品に関する修理・取扱方法等のご相談窓口

※お問い合わせの際はご使用の新聞受の型式をご確認の上、ご連絡ください。／ 製品名：タジマ ニュースボックス **NPX-1型**

サービスセンター　フリーダイヤル 0120-090-630　受付時間／平日 9:00～12:00 13:00～17:00 (土･日･祝祭日は休ませて頂きます)

■ニュースボックス無償修理保証書

1. 保証期間　竣工引渡日から2年間（箱体の剛性5年間）
2. 保証規定　保証期間内に製造上に起因する故障が本製品に生じた場合、無償で修理致します。

本製品は新聞の受箱を目的とし、現金、有価証券、重要書類、宝石、貴金属等の保管には適しません。いかなる配達物、内容物であっても、本製品の故障の有無にかかわらず盗難あるいは紛失、損傷，汚染した場合、当社はその責任を負わないものとします。なお次の場合は保証期間中でも「有償修理」と致します。

(1) 取り扱い上の不注意や誤ったご使用方法、適切な維持管理をして頂けなかったことによる故障、及び損傷。
(2) 取付説明書に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解などに起因する不具合。
(3) 建築躯体の変形など本製品以外の不具合に起因する故障、及び損傷。(4) 塗装の色あせなどの経年変化、または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の現象。
(5) 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合。(6) ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する不具合。
(7) 火災・爆発などの事故、落雷･地震･噴火･水害その他天災地変または戦争・暴動などの破壊行為による故障、及び損傷。

●保証規定は日本国内においてのみ有効です。離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理の場合は、出張に要する実費を申し受けることがあります。
●本書は必ず保管してください。

■取り替えパーツについて

本製品の取り替えパーツは扉の軸・差入口プレートです。パーツの保有期間は生産中止後10年間です。
取り替えパーツは製品の機能を維持するために必要な部品で、外観が多少変わる場合があります。

田島メタルワーク株式会社

本　　社　〒170-0013 東京都豊島区東池袋4-41-24 東池袋センタービル TEL03-5396-7611(代)

札幌営業所 TEL011-251-3391(代) FAX011-251-3404　　埼玉営業所 TEL048-291-3222(代) FAX048-297-0791
横浜営業所 TEL045-260-6651(代) FAX045-262-6653　　名古屋営業所 TEL052-955-3807(代) FAX052-955-3887
大阪営業所 TEL06-6533-2071(代) FAX06-6533-2074　　福岡営業所 TEL092-504-4475(代) FAX092-504-4482

07.12

説明書の内容更新は、増刷時となります。
連絡先のみ最新版（2015.01 更新）を掲載します。お間違いのないようお願いいたします。

田島メタルワーク株式会社

本　　社　〒170-0013　東京都豊島区東池袋4-41-24 東池袋センタービル　TEL03-5396-7621(代)

横浜営業所　TEL045-470-5388(代)　FAX045-473-0207
名古屋営業所　TEL052-955-3807(代)　FAX052-955-3887
大阪営業所　TEL06-6305-3300(代)　FAX06-6305-3320
福岡営業所　TEL092-504-4475(代)　FAX092-504-4482